

みどりの食料システム戦略の加速化に向けた環境づくり

(農業分野における投資の促進)

令和8年度予算概算決定額 574百万円 (前年度 612百万円) の内数

<対策のポイント>

みどりの食料システム戦略の加速化に向け、民間団体への委託等により、国内外からの農業分野への投資呼び込み（J-クレジット制度、二国間クレジット制度（JCM）の活用を通じた温室効果ガス（GHG）削減技術の海外展開など）と民間活力の導入の促進による生産現場の取組拡大によって好循環を生み出します。

<事業目標>

みどりの食料システム戦略に掲げたKPIの達成 [令和12年]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 農業分野のJ-クレジット創出の推進

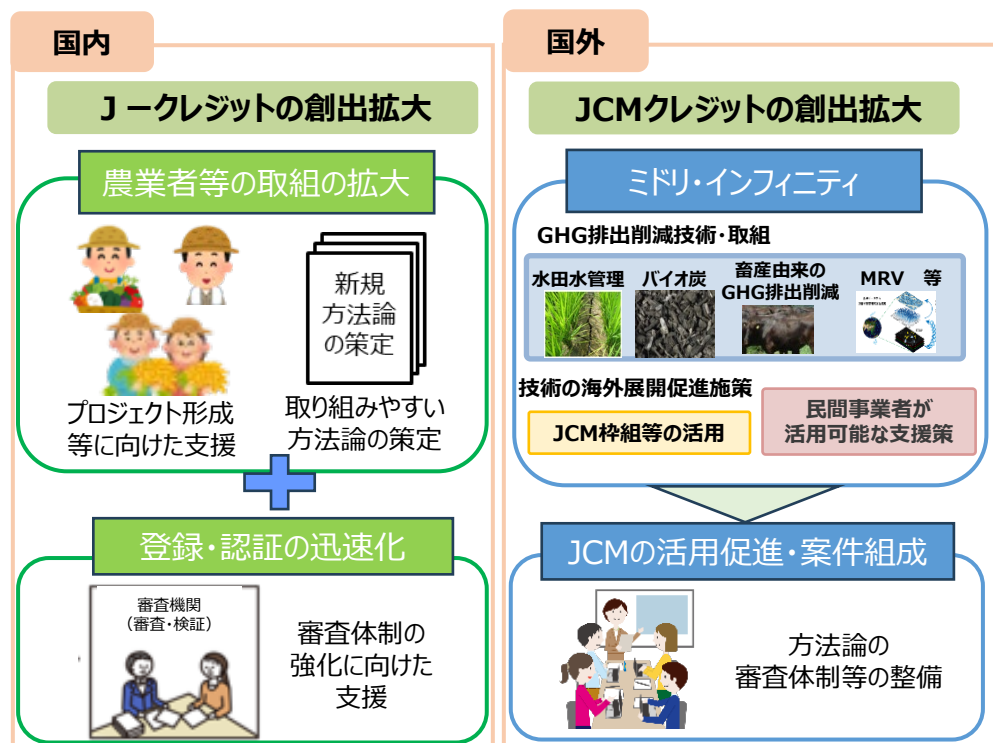
温室効果ガスの排出削減量や吸収量をクレジットとして国が認証するJ-クレジット制度について、民間活力を導入して農業分野でのクレジット創出を拡大するため、

- ① 農業者等がJ-クレジットに取り組む際のプロジェクト形成や認証のために必要な情報収集、モニタリング、申請費用等を支援するとともに、民間団体が審査機関として登録するために必要なISO認証の新規取得等を支援します。
- ② 畜産分野も含めた新たな方法論の策定・改定に向けた実証等を実施します。

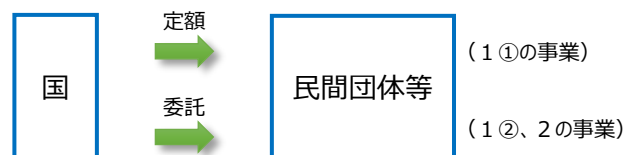
2. 農林水産分野GHG排出削減技術の海外展開推進

我が国が有する食料安全保障に資するGHG排出削減技術の海外展開を後押しする施策や活用可能な支援策を取りまとめた「農林水産分野GHG排出削減技術海外展開パッケージ（通称：ミドリ・インフィニティ）」に基づき、GHG排出削減技術の海外展開を推進し、農業分野の脱炭素投資の拡大を図るため、

- ① JCM関連事務を担う指定実施機関への支出を行います。
- ② 方法論の審査をはじめとする制度運用に関する環境整備を実施します。



<事業の流れ>



国内外からの農業分野への投資・民間活力の導入を促進し
生産現場の取組を拡大

[お問い合わせ先] 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ
地球環境対策室 (03-6744-2473)